

広島県地域がん登録の現状と課題



広島県がん対策推進計画

がん患者と共に 明日への希望を

育むがん医療をめざして

(平成20年3月)

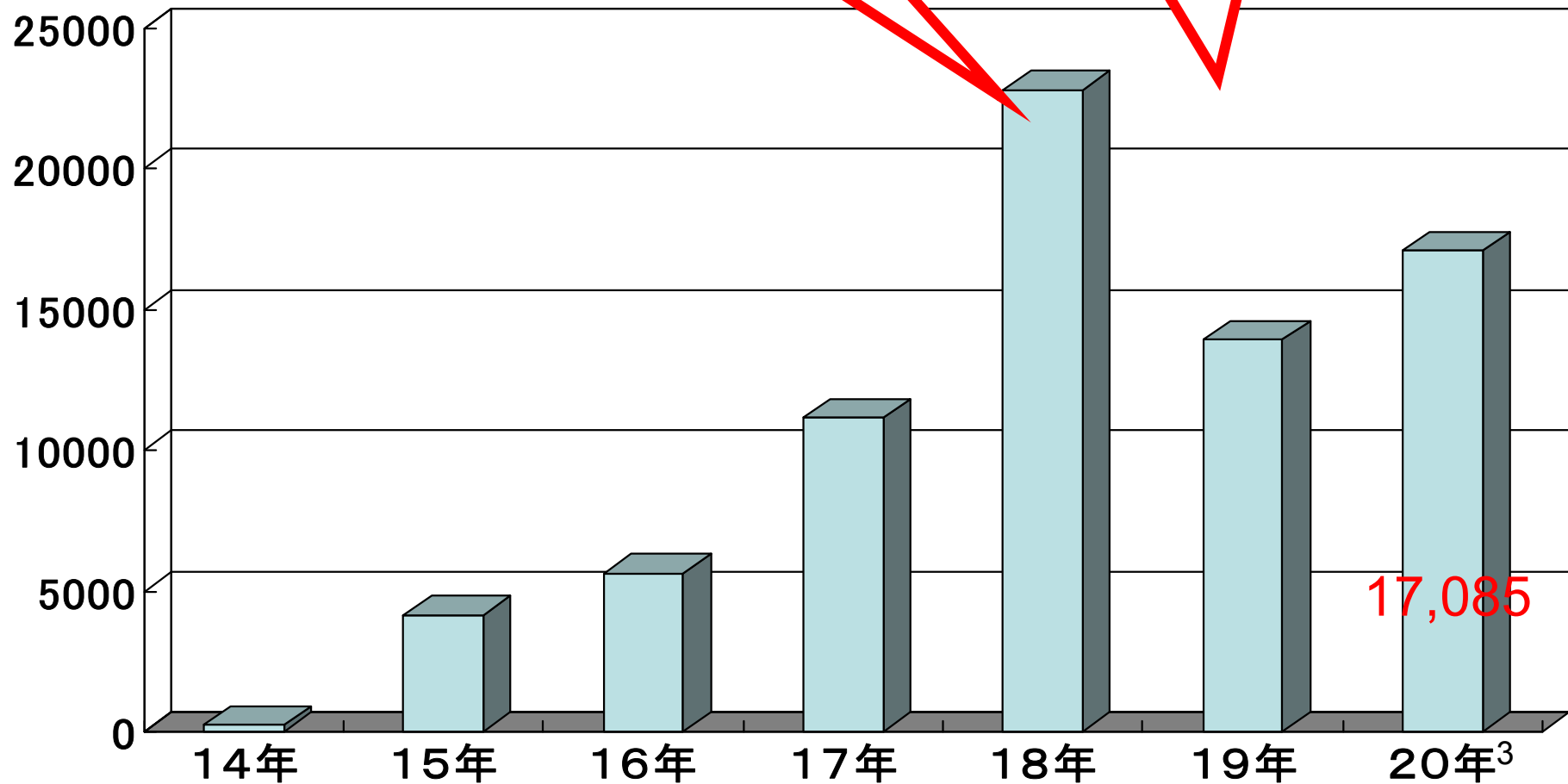
5年以内目標

1. 院内がん登録(200床以上80%)の実施
2. 登録実務者の研修
3. DCN 20%以下とする
4. 遡り調査3年以内実施、5年生存率算定5年以内に
5. 電子媒体による届出と集計結果の還元

年次別届出受理件数

退院の都度

初回治療/死亡時



広島県のがん登録

(平成14・15年集計)

初めての報告

DCO平成14年37.2%

平成15年31.7%

平成19年3月

広島県
社団法人 広島県医師会

広島県のがん登録

(平成17年集計)

4年目の報告

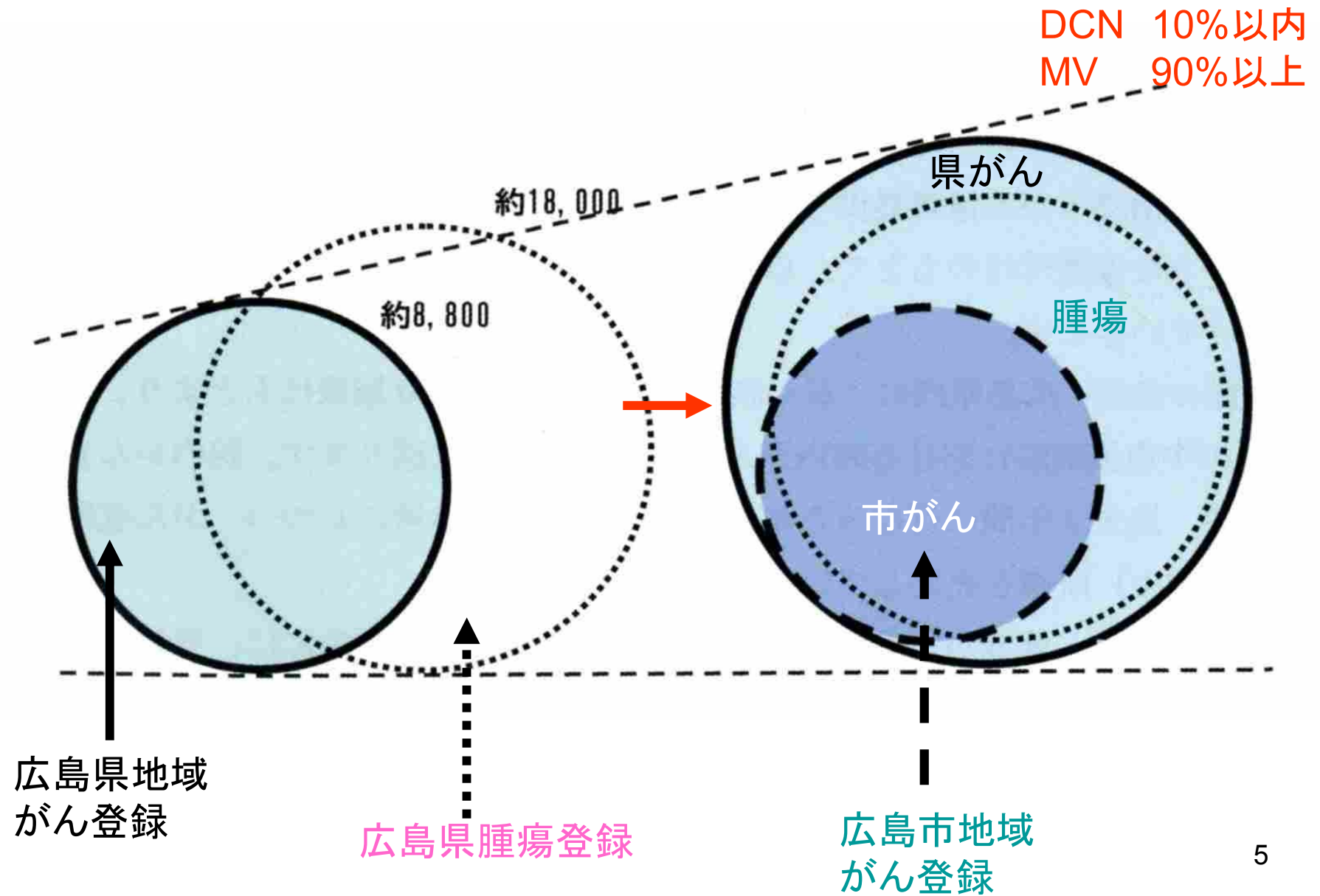
DCO平成17年10%

DCN 19.4%

平成21年3月

広島県
社団法人 広島県医師会
財団法人 放射線影響研究所

将来像



広島県の地域がん登録はようになっていくか？

1. 「第3次対がん10ヵ年総合戦略」に沿って
進行する— 情報・診療技術均てん化の基礎資料として—
2. 診療情報管理士の育成・充実が図られる
3. 県内、むらの無いがん登録事業が図られる
4. 想定される約18,000件の収集に向けて努力
が払われる
5. 病理診断も加味された、世界に類をみない
精度の高いがん登録（罹患率、生存率）が
なされる
6. 県民の健康に有用な施策に必ず役立つ